

- 文化団体・指定文化財
- 市町村教育委員会一覧
- 県教育庁組織機構・人名録
- 県教育委員会主要刊行物一覧

(3) 配布対象

小中高特殊学校、市町村教育委員会、知事部局関係各課、報道機関、各都道府県教育委員会、教育庁各課

## 6. 福島県の教育

(1) 編集方針

本県教育界の実情と教育行政の要点について、教育行政機関への外来者等に広報し、教育についての理解を高める。

(2) 内容

- 県教育委員会の組織機構
- 教育予算の内訳
- 県予算と教育予算の推移
- 設置者別校種別学校数
- 幼児児童生徒学生数
- 卒業後の進路
- 本務教員数
- 公立学校体育施設設置状況
- 公立学校給食実施状況
- 社会教育関係施設数
- 社会教育学級数
- 社会教育受講者数
- 教育行政区域と各機関の配置図

(3) 配布対象

県教育行政機関への一般外来者、各都道府県教育委員会、教育庁各課

## 7. 教育庁各課（所・館）の広報紙（誌）

各課（所・館）の定期刊行物等はつぎのとおりである。

刊行物名	課（所・館）	発行回数	規格	ページ数	発行部数
学校教育	義務教育課	年6回	B5	32	2,000
高校ふくしま	高等学校教育課	4	B5	32	600
社会教育	社会教育課	隔月	B5	20	2,500
体育時報	保健体育課	1	B5	30	1,500
福利だより	福利課	3	B5	8	23,000
所報	教育センター	5	B5	24	1,500
館報あづま	県立図書館	隔月	B5	8～12	2,000
体育館報	県営福島体育館	毎月	B6	1枚折	2,000
所報	少年自然の家	3	B5	8	1,000
県北の教育	各教育事務所	4	B5	4	
県中教育					
教育広報県南					
あいづね					
教育広報南会					
＼ 相双	各教育事務所	1	B5	12～24	
＼ いわき					
教育事務所要覧					

## 8. 県政広報との提携

生活環境部広報広聴課と提携し、電波、印刷媒体による広

報活動を行った。

(1) 県政テレビ

- ① 茶の間の県政（FTV毎日曜AM8:00～8:25）
  - 11月4日 県教委発足25周年を迎えて
  - 3月17日 生がい教育～社会教育活動～
- ② みんなの広場（FCT毎月曜AM11:00～11:45）
  - 6月4日 明日への健康一肥満症
  - 7月30日 楽しい夏休み
  - 10月29日 読書週間にちなんで
  - 11月5日 文化功労者
  - 1月7日 秀峰に明日をひらく（猪苗代国体）

(2) 県政ラジオ

- ① みなさんとともに（RFC毎日曜7:10～7:25）
  - 8月12日 埋蔵文化の保護について
  - 9月9日 文化財研修バスに乗って
  - 9月23日 猪苗代国体に備えて
  - 11月11日 文化財愛護
  - 1月27日 あと22日で猪苗代国体

(3) 県政新聞

- 5月13日 みんなで守ろう子どもの幸せ
- 8月12日 祖先の遺産を子孫に引き継ごう
- 1月20日 あと4週間で冬季国体

(4) 月刊ふくしま

- 7月号 ジュニア体操教室
- 8月号 水にきたえる。文化財を守る
- 10月号 野外活動センター
- 11月号 国体開催を間近にして
- 1月号 楽しい学習（成人教室）
- いよいよ国体
- 2月号 郡山体育館

## 9. 教育長定例記者会見

教育に対する県民の期待と関心の高まりに伴い、教育行政施策の普及推進を図るため、今年度から定期的に教育長と県政記者（14社）の会見を行った。

日時 原則として毎月第3月曜日、午後1時30分

会場 教育委員室

内容 県民に広報することを必要とする重要な施策および行事等

昭和48年度にとりあげた内容は次のとおりである。

- 4月 昭和48年度福島県公立高等学校入学者選抜の結果について
- 5月 昭和48年度教員等海外派遣について  
家庭教育相談事業について  
高校生のバイク運転事故について
- 6月 福島県心身障害児判別就学指導会議について
- 7月 高校入学者選抜に関する調査について  
川俣高校生水死事件について
- 8月 公立高等学校入学者選抜に関するアンケートの結果について  
文化財研修バスについて  
芸術祭主催行事について  
青年体育文化交歓祭について